

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

■ スリッパの並びに見える心

トイレのスリッパが踊っているような状況が多々見られていましたが、最近は随分と良くなりました。さらに、6年生の男の子は、毎放課後揃えてくれているという温かいお話も聴きました。人知れず、学校の環境づくりに貢献してくれている、この心がけの素晴らしさ。嬉しいです。



■ 保冷剤いかがでしょうか

「どう？冷える？」と聞くと「うん。冷たくて気持ちいい～♪」この保冷剤を、クラスごとに毎日分けてくださるのは、校務員の吉良先生。子供たちの下校が少しでも快適になるようにと、多くの人の温かい思いが込められています。

【緊急時等の連絡について】

閉庁日も含む夜間・休日等の連絡は以下をお願いします。

- 新型コロナウイルス感染に関すること

バスキャッチにてメール

(方法は31日のバスキャッチにてお伝えたとおりです)

- 上記以外の重大な事件・事故・災害等に関すること

大津町役場へ電話

宜しくお願いします。



Murofessional

(むろふえっしょなる)

vol. 1 0

R2.8.7 文責：村田典子

49 日間の前期前半が終わります

1 短いながら濃い日々でした・・・

当初の予定では、71 日間の授業日数でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業と大雨による臨時休業（7 月 7 日）があり、49 日間の授業でした（登校日を合わせますと、+6 日になります）。

分散登校も 2 つに分けたり、3 つに分けたりして試行錯誤。コロナ対応の中でどう学習保障するかが学校の命題でした。特に 1 年生は、入学したてのひらがなも習得していない状況で、学校の授業と家庭学習をどうつなぐかが、悩ましいところでしたが、お家の方のご協力もいただきながら力をつけてきました。

コロナ禍の中、ご家庭にはたくさんをお願いをしましたが、いつも快くご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。今後どうぞ宜しくお願いいたします。

2 厳しい状況の中、しっかり成長！この姿を分かち合いたいものです

私が感じた子供たちの成長の姿を学年毎にお伝えします。

- 1年生：並び方・座り方・聞き方がとても上手になりました。幼稚園や保育園では、「遊び」の中で育っていた子供たちが「学び」を身に付けてきました。
- 2年生：体力がついてきました。1年生の時より体が少し大きくなって行動も活発に。パワフルに成長しています。
- 3年生：あいさつが上手になりました。「立ち止まってお辞儀」というハイクラスのあいさつをする児童もいます。さわやかな気持ちになります。
- 4年生：話の聞き方が上手になりました。授業中は背筋がずっと伸びていますし、顔も前を向いています。放課後の教室は、机が整然と並んでいます。
- 5年生：トイレのスリッパがいつもきれいに並んでいます。次に使う人のことを考えているということ。思いやりの心が確かに育っています。
- 6年生：学校のリーダーにふさわしい行動力が高まっています。あいさつ、下級生のお世話。運動会でのリーダーぶりが楽しみです。



夏休みに向けて～頑張ってもらいたい2つのこと

1 心と身体の健康を保って、何かに続けて取り組む

始業式の日に、ロケット博士の糸川英夫さんの話をしました。60歳を過ぎてバレーを始め、毎日の積み重ねで脚がうんと上がるようになったという実話。この夏休み、短いですが、何か一つ「これ！」と決めたものを続けて、心を体の元気を保ち、「継続は力なり」を頭と心で感じる経験をしてほしいと思っています。

2 おうち時間に本を楽しむ～読書のすすめ～

小学校時代に読んだ「若草物語」「赤毛のアン」は、書名を耳にするだけで、今でもワクワクします。読書は様々な脳を活性化するとされます。さらに、素敵な本との出会いは、豊かな人生のエネルギーになります。外出自粛の今こそ、おうち時間のおともに本を加えて欲しいものです。

